

第1回みよし市地域公共交通会議（書面開催）の会長推薦及び意見集約

1 会長推薦結果（副会長は会長の指名）

会 長：伊豆原 浩二 委員

副会長：松本 幸正 委員

2 書面会議で提出された意見（3件）

令和3年度地域公共交通に関するスケジュール（案）について【資料1】	
意見の内容	対 応
バス乗り方教室については、高齢者や障がいのある方にも分かりやすいよう取り組んでいただきたい。	現在、乗り方教室の具体的な開催方法を検討しているところですが、高齢者や障がい者を含め、今までバスに乗ったことがない方にも分かりやすい内容となるように努めます。

さんさんバスキャッシュレス決済（QRコード）の導入について【資料4】	
意見の内容	対 応
<p>膨大な導入、運用コストのかかる（鉄道系）ICカードを除いて、現状の商用サービスの決済システムではバスの乗降の即時性に適したものがない中、電子マネー決済に続いてQRコード決済の導入実証にチャレンジしておられて大変良いです。</p> <p>QRコードは最適な要件は備えていないですが、スマホアプリとカメラの前段取り次第で短時間の決済処理が可能ですので、利用者への協力案内の連携の工夫もあれば円滑に運用できる場所があるものと期待します。今後の社会のデジタル化、決済システムの動向に合わせての取組が求められますので、柔軟なご対応をお願いします。</p>	<p>今回導入するQRコード決済は、バスに決済用の端末を設置する必要がなく、100円に設定したQRコードを利用者がスマートフォンで読み込んで支払うため、決済時間が短くて済み、運転手は支払画面の確認のみで負担が少ない決済方法になります。</p> <p>導入に向けた利用者への周知は、広報紙やホームページ、車内の案内チラシで利用方法を分かりやすくお知らせし、スムーズな運用ができるように努めます。</p> <p>今後の社会のデジタル化の進展に合わせた最適な決済システムの動向にも注視しながら、さんさんバスにおけるキャッシュレス決済の推進を図っていきます。</p>
<p>電車などで主流に使われているマナカは、今後導入する予定はないのでしょうか。</p>	<p>要望が多いマナカなどの交通系電子マネーの導入について関係機関に確認すると、システム改修等に対して億単位の費用がかかることが想定されたとの回答であり、さんさんバスへの導入は、現時点では困難と考えます。</p> <p>今後も県のMaaS推進会議等を通じて、引き続き関係機関に協議し、導入に向けて働きかけていきます。</p>

※ 【資料2】、【資料3】、【資料5】については、御意見はありませんでした。